

## 相模原市立博物館の施設管理業務の包括委託にかかる サウンディング型市場調査の結果概要を公表します

相模原市立博物館の施設管理業務の包括委託について検討・推進するに当たり、庁内検討では把握することが難しい、市場性の有無や民間のアイデア等を聴取するため、民間事業者等の皆様との直接対話を行う「サウンディング型市場調査」を実施いたしましたので、その結果を公表します。

### 1 実施経過

平成30年 8月24日(金) 実施要領の公表

平成30年 9月19日(水) 事前説明会の開催 【参加団体：20団体】

平成30年10月17日(水)  
18日(木) 対話の実施 【参加団体：7団体】

### 2 調査内容

相模原市立博物館は平成7年11月に開館した博物館法に規定する総合博物館です。現在、施設管理（設備・警備・清掃）、受付、プラネタリウムの運営についてそれぞれ別の業務として委託を行っていますが、包括的な業務委託の実施に向けて検討しているところです。施設管理業務を包括委託することについて、そのメリット・デメリット、市場性の有無、公募条件や実施可能な業務内容を把握するため、対話による調査を実施しました。

### 3 主な意見

別紙のとおり

### 4 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査の結果を踏まえ、施設管理業務の委託方法について検討を進めてまいります。

#### 【問合せ先】

相模原市立博物館

電話 042-750-8030

企画情報班 佐々木・江成

(別紙) 主な意見

1. 包括管理委託について

【包括管理のメリット・デメリットについて】

メリット

契約や窓口の一本化により市側の負担が軽減される。  
事業者側にもスケールメリットが期待できる。  
他業務間でサポートしあう体制を作れば少人数でも対応が可能になる。

デメリット

プラネタリウム操作業務は専門性が高く、ほとんどの業者がJVを組むことになり、競争性が失われる可能性が高い。  
施設管理・受付業務・プラネタリウムの運営の3事業を統括する責任者が必要になり必ずしもコストが抑えられるわけではない。

【市場性の有無について】

施設管理と受付業務の2事業を包括的に管理する場合市場性はあるが、プラネタリウム業務を含めると市場性は下がる。  
委託は仕様書の内容を忠実に実施することが求められるが、指定管理者制度なら民間のノウハウを生かすことができ更に市場性が上がる。

【包括管理の実例について】

指定管理者制度やPFIでの実績はあるが、包括委託の実績はあまりない。  
他の自治体でも包括委託を進める傾向にある。

2. 公募条件について

【契約期間について】

主催者側からの3年・5年・10年の提案であるが、5年契約が適当。  
従業員の教育、質の安定までに時間を要する。  
価格が大きくなることから更新時のリスクも高くなり最低でも5年必要。  
3年の募集ではメリットが少ない。

【準備期間について】

業務範囲が多岐にわたることから従業員の採用・教育に最低でも4ヶ月程度は必要であるため、4ヶ月～6ヶ月程度を希望する。

【事業者選定時の要望について】

建築時の竣工図・光熱水費の記録及び現在請け負っている事業者の日報や現在の再委託先との委託金額などを開示して欲しい。  
老朽化の進んだ施設であるため過去の修繕履歴も重要である。  
選考方法はプロポーザル方式が理想。

3. 業務内容について

【業務実施可能範囲について】

ほとんどの事業者がJVを組むこととなるが、すべての範囲を請け負うことが可能である。  
プラネタリウムについては除外したい。

学芸業務は包括管理の対象外としているがこの業務を受けることで民間のノウハウを生かし活性化につなげることができる。

**【実施形態について】**

指定管理制度やPFIを導入することがより効果的で老朽化対策にも効率的である。

**【実施内容と運営のしくみについて】**

現在実施している3事業のそれぞれの責任者に加え、統括する責任者を追加で配置することで市との窓口を一本化したい。

**【効率化のアイデアについて】**

- ・機械の導入：お掃除ロボットの活用や定点カメラを設置した監視カメラでの遠隔管理などで人件費の削減が可能である。
- ・地元企業の活用：再委託先に地元企業を採用することで、迅速な対応が可能になる。
- ・設備のリース：空調設備等新しい設備をリースで導入することで光熱水費の削減が見込める。

**【追加で実施可能な範囲について】**

博物館・尾崎号堂記念館・吉野宿ふじやの施設管理業務や広報・集客イベントなどが可能と思われる。

現在委託している小破修繕を上限額の範囲で修繕を請け負うことで迅速な対応が可能になる。

**【低利用スペースの活用方法について】**

喫茶室の活用方法について、休日のみ軽食を販売したり、自習室・キッズルームといった多目的室にリニューアルしたりすることも考えたい。

ミュージアムショップでオリジナル商品を販売したい。

#### 4. その他

**【費用の概算について】**

今回の公表資料では積算が難しいが単純に費用が削減できる可能性は低い。

市職員が行っている業務を同時に請け負うことでスケールメリットや効率化などが実践できトータルで効率化は期待できる。